



LEARN with NITORI

閉ざされた庭に住む 生き物の秘密に迫れ



虫調査プログラム

参加者募集

2024年

6月15日(土)・16日(日)

1泊2日プログラム

実施場所

たいりゅうさんそう

對龍山荘 京都府京都市左京区南禅寺福地町22

対象・定員

生き物(虫)調査好きな中高生以上の若者
10名程度

*参加条件として、プログラム後に標本の整理・虫の同定・レポートの作成に協力することが求められます。

閉ざされた庭に住む 生き物の秘密に迫れ

100年前に生まれたこの庭は、普段は非公開の庭である。

そこは、外から遮断された稀有な空間である。

ずっと変わらない環境がそこには残っている。

丁寧に維持され続けたこの庭に、ずっと生き続けている生き物はいるのか。

ここにしかない虫はいるのか。

そんな、生き物の秘密に迫ってみたい。

今回は、この閉ざされた庭園の生き物調査をするため、調査員を募集する。

『我こそは、生き物博士だ』という、君たちの挑戦を待っている。



講師



養老 孟司氏

東京大学名誉教授・解剖学者

1937 (昭和12) 年、鎌倉生れ。1989 (平成元) 年『からだの見方』でサントリー学芸賞受賞。新潮新書『バカの壁』は大ヒットし2003年のベストセラー第1位、また新語・流行語大賞、毎日出版文化賞特別賞を受賞した。大の虫好きとして知られ、昆虫採集・標本作成を続けている。『唯脳論』『身体の文学史』『手入れという思想』『遺言。』『半分生きて、半分死んでいる』など著書多数



秋田 勝己氏

アマチュア昆虫研究者

著書に「日本産ゴミムシダマシ大図鑑」「日本産カミキリムシ大図鑑 (I), (II)」がある。
元小学校教諭。



若林 匡久氏

やまなし淡水生物調査 (研究) 会
事務局次長・養老の森実行委員・
溪流ガイド

山梨県在住。山梨県内の溪流をくまなく歩き、
魚類両生爬虫類の生息調査を行う。特に甲州イ
ワナを求め、その周辺環境の重要性を自然より
多く学んでいる。



小林 真大氏

アジア蛾の専門家

ラオス在住。幼少期より蛾の採集を始め、世界中の昆
虫に関心を持つようになる。現在は東南アジアや日本
を中心に蛾の研究や野外生態調査に取り組んでいる。将
来は、昆虫の研究自体が行われていないラオスにおいて
昆虫研究の基盤作りをしたいと考えている。

プログラム概要

- **日程** 2024年6月15日 (土)・16日 (日)
- **集合・解散** 6月15日 (土) 13:15 集合、16日 (日) 11:00 解散 *集合・解散場所ともに對龍山荘前となります。
- **実施場所** 對龍山荘 (〒606-8435 京都府京都市左京区南禅寺福地町22)
- **対象・定員** 生き物 (虫) 調査好きな中高生以上の若者 10名程度
*参加条件として、プログラム後に、標本の整理・虫の同定・レポートの作成に協力することが求められます。
- **費用** 無料
*ただし、夕食代 (約2,000円程度)、宿泊代 (約9,000円程度) は各自ご負担ください。
経済的なご事情等で、宿泊費等の申請を事務局にご希望の方は、『備考欄』にて理由をそえてご記入ください。
*集合場所までの旅費は自己負担となります。

お申し込み方法

URLまたはQRコードからアクセスし、サイト内の応募フォームよりお申し込みください。

https://learn-project.com/ni_kyoto2024/

締切：2024年5月31日 (金) 12:00まで

選考結果は、2024年6月4日 (火) 頃に、申込時登録のメールアドレスへお知らせを予定しております。
株式会社ニトリホールディングス関係者の方は、備考欄にその旨お知らせください。



お問い合わせ

東京大学先端科学技術研究センター「個別最適な学び」寄付研究部門 LEARN事務局
Email info@learn-project.com / TEL 03-5452-5064 / Webサイト <https://learn-project.com/>